

市民活動センター



たちかわ通信

編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 Tel : 042-529-8323 Fax : 042-529-8714

【E-mail】aiaivc@whi.m-net.ne.jp 【URL】http://act.annex-tachikawa.com/

開所日・時間

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2006.06 Vol.34

平成18年度の市民活動センターたちかわ

～キーワードは「協働」「地域づくり」「活動支援」～



廃校の跡地を市民と行政が協働で運営していく運営協議会の基盤づくりを応援します。



市民活動団体が自分達の活動をPRする見本市賛同者・参加者を広げるための活動支援。



「災害が起きたら・・・」の視点でのまち歩きこれも人の顔がつながる地域づくりのひとコマ。

<<<今月号のもくじ>>>

平成18年度の市民活動センターたちかわ	P.1-3
～キーワードは「協働」	
「地域づくり」「活動支援」～	
第7回市民おもしろ大学開催	P.3
情報コーナー	P.4-6
イベントカレンダー(6-7月)	
夏体験ボランティアがはじまります!	P.7
平成18年度市民活動センターたちかわ	
助成事業審査会が終了!	
市民活動センターのおすすめ活用法	P.8

平成18年度の市民活動センターたちかわは 「協働」「地域づくり」「活動支援」をテーマに活動を展開します

協働

～「市民力と連携のまちづくり」を前進させる

＜活動計画＞

「子ども達が安心して通学できない」「10年前と明らかに異なる気候」「国の福祉施策の見直し」「ネット犯罪に知らないうちに巻き込まれていた」・・・次々と起こる暮らしの心配ごと。

行政だけにお任せしたり、どこかの団体や誰かだけでがんばるのでは、どうにもならないことが増えている。

一方、立川では、多彩な市民活動団体が生まれている。新しく楽しくなる「つながり」も生まれている。

立川市行政では平成15年度を「市民参加元年」、平成17年度からは「市民力と連携のまちづくり」と宣言し、施策展開を進めてきた。

「協働しよう」の場面は明らかに増えた。でも、チカラを引き出しあう協働には不慣れで戸惑うことも多い。

市民活動センターたちかわは、「一緒にやろう」の気運と風土を大きく強くしていきたい。「市民の主体性」がこのまちで育まれるため協働のしくみをつくっていききたい。



子どもたちの市民性を育むために地域の大人は協力をおしまない

写真は視覚障害のある人との授業

地域づくり

～地域の課題を地域で解決するしくみをつくる

かつて、地域のあちらこちらで、ご近所同士の間わりがあった。匿名でいられる気楽さと引き換えに、ちょっと気になるお年寄りに声をかけたり、子どものいたずらを叱ったり、見かけない人がいれば警戒したり、といったことがされにくくなった。

一方で「地域の安全・安心」が、今、痛切に求められている。今の時代にふさわしい地域を作り直していく働きかけをしたい。

市民活動センターたちかわは、地域の課題から、様々な社会問題にも関心が広がり、市民としての力を発揮する人が一人でも多くなるようにしていきたい。

＜活動計画＞

第2次立川あいあいプラン21推進検討委員会

・作業部会の運営

「福祉のまちづくりの場・協議会(仮称)」の設置と「地域福祉コーディネーター(仮称)」の配置を視野に入れた地域づくり



まち歩き後の地域住民の防災マップづくり
まちのより小さな単位での拠点づくりを進める



「孤立する人をつくらない」地域の中でのサロン活動を応援 写真は子育てグループのサロン

高次脳機能障害者家族会の支援

活動支援

～市民活動を展開しやすい環境を整備する

市民活動団体が、その活動に取り組んでいるのには強い訳があるはず。「知ってほしい」「賛同してほしい」「参加してほしい」「活用してほしい」団体。

一方で「知りたい」「賛同したい」「参加したい」「活用したい」人がもっとたくさんいるはず。

でも単独の市民活動団体だけでは、発信力も求心力も不足しがち。ヒト・モノ・カネといった資源を得るチャンスも逃しがち。もったいない。

市民活動センターたちかわは、市民活動団体を応援することで、その団体に取り組んでいる社会課題の解決に貢献したい。

<活動計画>

日々の市民活動に関する相談

市民活動団体のための財源確保プロジェクト
情報の受発信

NPO法人設立ガイダンス

NPO・ボランティアのための団体運営ノウハウ相談

市民活動団体向け実務講座

市民活動団体向け組織力パワーアップ講座

活動資金助成

活動スペースの貸出し

機材の貸出し

ボランティア保険の加入受付

.....市民活動センターたちかわの活動方針.....

「多様な価値観」自己実現のために「支援したい」「社会に参加したい」等

「多様な分野」国際・文化芸術・環境・福祉・まちづくり・防災・商業・生涯学習・教育等

「多様な形態」無償で・有償で/個人で・グループで/任意団体で・NPO法人で/地域密着型で・広域で

これらの市民活動の現状を背景に、

『自立した市民が双方向につながることが人とまちをさらに豊かにしていく』という考えを持って価値観・分野・形態で分断せずに、包括的な視点で人や活動をつないでいく。17名で構成される市民活動センターたちかわ運営委員会で事業の企画・推進・評価をしていく。私たちに関係のない市民や相談はない。

第7回 市民おもしろ大学開催！

医療消費者という言葉にある市民性

「医療消費者の視点から伝えられること～最新の標準治療(ガイドライン)を知ろう～」をテーマにNPO法人ブーゲンビリアの内田絵子さんにお話をいただいた。

日本ではあまり聞きなれない「医療消費者」という言葉、この言葉の影には、まだ理解されていない、医療を受ける側の権利に対する思いが込められている。

食品を買う時は、産地や製造方法などを確かめるのに、医療を受ける時はたまたま勤務していた医師に体や命を任せてしまう「お任せ型医療」が未だ多い。患者はまだ我慢する人であって、消費者になりきれてはいないのだ。「医師はお医者様なんて呼ばれますが、『お』と『様』が付く職業が他にございますか？社長も弁護士も言わないですよ。これは私達、患者が医療消費者として考えなければいけないことではないでしょうか？」と内

田さんは投げかけた。消費者として、市民として声を上げること、意識を持って行動することの大切さを内田さんは訴えた。

乳がんの問題から考える市民としての姿勢

一般的に女性特有の問題と思われがちな乳がん、しかし、乳がんは女性だけでなく、男性の問題でもある。あまり知られていないが男性だって乳がんになるし、もしも妻が乳がんになった時、支えるのは家族、夫なのだ。男性にとっても実は身近な問題だ。だからこそ、若いうちから男性もこの問題に目を向けて欲しい。未体験者が、被体験者である当事者と共に考え、行動することの大切さを内田さんは語られた。

人と人が支えあって社会はつくられる。今回の講演では、単に医療の話ではなく、まちや社会の一員として大切なことが、医療消費者の視点から伝えられた。

NPO法人ブーゲンビリア

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

情報コーナー

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
6月 16 日 (金)	心理カウンセリング無料講習会	アミュ-たちかわ(市民会館)	042-548-4456
23 日 (金)	講演会『ろう者の母語「日本手話」とは?』	女性総合センターアイム	P.4参照
24 日 (土)	Padoma ファミリーヨガ	立川競輪場	P.5参照
24 日 (土)	第70回 立川親と子のよい映画をみる会	女性総合センターアイム	P.4参照
25 日 (日)	至誠学園あじさいバザー	至誠学園 園庭	〃
30 日 (金)	熟年男性料理教室(基本編)	幸公民館(調理実習室)	P.5 参照
7月 2 日 (日)	イベント『赤青黄色組』	高松会館(集会室)	〃
15 日 (土)	聞き書き入門講座	女性総合センターアイム	042-522-4731
18 日 (火)	講演会『ユニットケアの明日を考える』	女性総合センターアイム	P.5 参照
21 日 (金)	NPO設立ガイダンス	女性総合センターアイム	042-529-8323

イベント・講習・講座

■ 立川親と子のよい映画をみる会

あした元気になーれ! ~半分のさつまいも~
 長編アニメーション映画・戦後60年記念作品
 原作/海老名香葉子(くもん出版)
 総監督/中田新一 語り/吉永小百合
 日 時: 6月24日(土) 保育あり
 10:00 12:20 14:45 (3回上映)
 場 所: 女性総合センターアイム 1階ホール
 料 金: 前売(小学生以上) 800円 / 当日1,000円
 問合せ: ☎042-535-1456(鈴木さん・FAX兼)

■ 『ろう者の母語「日本手話」とは?』

講 師: 赤堀仁美さん(ろう者)
 日本手話による講演。読み取り通訳付き。
 日 時: 6月23日(金) 19:00~(18:30受付開始)
 参加費: 500円
 場 所: 女性総合センターアイム 5階第3学習室
 定 員: 80名先着順(事前申込みなし)
 講演会終了後、講師を招いての交流会を予定しています。詳細は当日会場にて。
 注)講演中のビデオ・カメラ・携帯カメラでの撮影、ボイスレコーダー録音などはご遠慮ください。

■ 至誠学園あじさいバザー

子どもたちの夏期行事などの資金調達を目的としたバザーを開催致します。当日は、物品販売・模擬店・ステージアトラクション・福引など行います。また、地域の皆様に児童養護施設の活動をより理解していただくための学園紹介コーナー、子育て相談コーナー、子ども向けのゲームコーナーも設けております。至誠学園の活動へのご支援をお願いするとともに、みなさまが楽しい一日を過ごしていただけたらと思います。多くのみなさまのご来場を心よりお待ちしております。

日 時: 6月25日(日) 10:00~14:00(雨天決行)
 場 所: 児童養護施設 至誠学園 園庭
 (立川市錦町6-26-15)
 参加費: 無料
 問合せ: 至誠学園バザー実行委員会
 ☎042-524-2601
 Fax: 042-524-2367



情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

■第2回 padmaの

ファミリーヨガ ～ペアヨガ～

小さなお子様をお持ちのお母さん！そしてお父さん、ヨガでリフレッシュしてみませんか。

『頑張っているお父さんお母さんの心と身体がゆったりとできる』パドマのヨガはそんな思いを込めて子育て中の方を応援しています。ぜひ、パドマのヨガを体験してみてください。お子様連れでも、お一人でもご参加いただけます。

日 時：6月24日(土) 10:00～12:00
(受付9:40～)

12:30～14:00(懇親会)

懇親会は希望者。途中入退室OKです。
ヨガの後ゆっくりお話しませんか。お時間のある方ぜひご参加下さい！

場 所：立川競輪場(集合棟3階ホール)

参加費：1,500円

昼食代：1,000円(希望者のみ)

昼食はご持参いただいても結構です。懇親会に参加されない方も「お弁当お茶セット」のご注文承ります。

服 装：動きやすくやわらかい素材の服装で参加してください(着替室あります)。

保 育：同室内での見守り保育

申込み：参加する方(お子様含む)全員の名前、住所、電話番号、連絡先メールアドレス、懇親会の参加・不参加、お弁当お茶セットのご注文数をご記入の上、メールにてお申込み下さい。お子様につきましては年齢(月齢)・アレルギーの有無(おやつ

を

用意するため)もお知らせ下さい。その他ご質問がありましたらあわせてお知らせ下さい。

E-mail：kprince@js9.so-net.ne.jp

定 員：先着40名

締切り：6月16日(金)

.....定員になり次第終了.....

■赤青黄色組

遊びのプロ、アフタバーバンさんをお招きして行う、体を使った表現遊び活動。音楽や歌に合わせて体を動かす遊びは大変楽しく、テイクオフでは恒例イベントになっております。そんな赤青黄色組にみなさん参加してみませんか。楽しいですよ！

日 時：7月2日(日) 14:00～16:00

場 所：高松会館 集会室(和室)

参加費：100円

定 員：20名

締切り：6月25日(日) 定員になり次第終了

申込み：地域デイサービステイクオフ(担当：古市さ

■「男性よ、料理に挑戦しよう！」

～熟年男性料理教室(基本編)～

日 時：6月30日(金)10:00～13:30

場 所：幸公民館(調理実習室)

内 容：熟年男性を対象として料理教室(基本編)を実施します。

ご飯の炊き方・煮魚・煮物などに挑戦、料理を基本から学び、調理実習後に昼食として召し上がって頂きます。

対象者：熟年男性

費 用：450円(材料費)

当日受付の際に集めさせていただきます。

持ち物：白米1合・エプロン

講 師：森下成予

(至誠キートスホーム管理栄養士)

折茂喜紗子

(至誠キートスホーム管理栄養士)

定 員：16名(先着順)

申込み：電話またはFAXにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号・職業をご記入の上、下記までお申込み下さい。折り返し受講票をお送り致します。

主 催：北部中さいわい地域包括支援センター

協 力：至誠キートスホーム

ヘルパーステーション

〒190-0002 立川市幸町4-14-1

☎042-538-2339

Fax：042-538-1302

『ユニットケアの明日を考える』出版記念シンポジウム 「ユニットケアはいかにして創られたか」

～至誠キートスホームの実践から～

至誠キートスホーム(介護老人福祉施設)におけるユニットケアの実践から学んだことの報告と特養ホームの今後の可能性を探っていきます。

日 時：7月18日(火) 13:30～16:30(開場13:00)

場 所：女性総合センターアイム 1階ホール

参加費：無料

当日希望者に書籍を2,200円で販売。

定 員：170名(受付順で定員になり次第締め切らせて

いただきます。)

6月1日より申込み開始。

主 催：社会福祉法人至誠学舎立川

至誠ホーム・至誠ホーム出版会

問合せ：至誠キートスホーム

(担当：栗原さん、鈴木さん)

☎042-538-2323



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■ボランティア募集！

自閉症の方たちと一緒にキャンプをしてみませんか？

日 時：7月29日(土)～7月30日(日) 1泊2日

場 所：神奈川県『愛川ふれあいの村』に宿泊

集合・解散は同県相模原市内。

参加者：自閉症児者(成人から幼児まで)20数名、
ボ ラ ン テ ィ ア 50 数 名

参加費：ボランティアは、当日の食費分2,000円を
自己負担します。

企画会への参加者は、交通費の半額が支給
され ます。

予 定：<1日目>

森林公園・ふれあいの村でレク・野外炊事
な ど

<2日目>

朝食レク・ふれあいの村出発・プールなど

内 容：キャンプのイベントやスケジュールの企
画と、下記のいずれかの当日の支援活動
キャンプ運営に関わる支援

自閉症児者のキャンプ中の個別支援

人数調整などのため、当日の支援活動担当
については、ご希望にそえない場合があり
ま ます。

活動期間は4月から8月まで。

主 な イ ベ ン ト

5月14日(日)プレイベント(於子どもの国)

6月18日(日)お楽しみ会(於北の丘プール)

4月～6月は企画会やレク会、7月は企画会
とキャンプ、8月は反省会の予定です。

対 象：高校生以上(体力のある方)

その他：キャンププログラム企画会を月1～2回、
橋本公民館等で開いています。ご都合のつ
く限り、参加していただけるようお願い致
し ます。

ボランティアは、社会人と学生から構成さ
れ、総数50名を予定しています。

6月18日(日)のお楽しみ会への参加をお願
い します。

問合せ：相模原市自閉症児・者親の会

(相模原やまびこ会) 担当：石崎さん

☎ 042-766-1229

E-mail : v.yamabiko@gmail.com

ボランティア参加希望者は、ご連絡くださ
い。詳細をお伝えします。



■上砂地域福祉サービスセンター ボランティアさん募集のお知らせ

内 容：デイサービスについてのお手伝い

上砂地域福祉サービスセンターでは、デイ
サービスに来てくださる利用者の皆様へお
茶を出したり、昼食の配膳準備や昼食後の
食器の後片付け、おやつ準備などをお願い
しています。ほかにも作成前の簡単な下
準備や活動中の手伝い(折り紙など)又、利
用者さんとの対話や行事の手伝いや付き添い
(バスハイク・運動会・初詣など)もお願いし
ています。

日 時：10:00頃～16:00頃までが目安ですが、午前
のみ・昼のみ・午後のみなどの限られた時間
でもかまいません。

場 所：上砂地域福祉サービスセンター

立川市上砂町1-13-1

問合せ：☎042-536-7181(担当：上野さん)

その他：資格や年齢などは問いません。あなたの優
しい心が、今 必要です。最初は、見学だけ
でもかまいません。職員一同心よりお待ち
しておりますので、宜しくお願い致します。

■あなただけのかげがえのない人生を 聞かせていただけませんか？

あなたのお話を聞かせてください。

ご自身の歩んで来られた人生

ご家族や親しい方々への思い

語り伝えたい記憶や体験

私たちはあなたの言葉に耳を傾けます

そして素朴な手作り冊子ではありますが

心をこめて『世界に一冊しかない本』を

お贈りします。

冊子はお話を聞かせていただいたことへの感謝の
気持ちをこめてお贈りするものです。いっさい費用
はいただきません。ご連絡をお待ちしております。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<http://homepage2.nifty.com/kikigaki-volunteer/>

問合せ：日本聞き書きボランティア協議会

☎042-522-4731(小熊さん)

E-mail : ogu_tsuya@yahoo.co.jp

夏！体験ボランティア2006 参加者募集！

■夏！体験ボランティアとは

夏！体験ボランティアとは、7月から8月の夏休みの間、ボランティア活動に参加する体験プログラムです。老人ホームで、お年寄りとおしゃべりや納涼祭の手伝い。障害のある人と、昼ごはんをつくって食べたり、歌やレクリエーションを楽しんだり。保育園や子ども達が利用する施設で、子どもとふれあいと一緒に遊んだおもちゃのお片付け。様々なプログラムを用意しております。興味を持っていただけたなら、まずは活動先一覧をご覧ください。

■参加対象と参加費

市内または近隣に在住・在勤・在学の中学生以上の方。一部、小学生の受け入れも行ってあります。

参加費は500円（資料代など）です。

■参加方法

1. 「活動先一覧」を受け取る 6月16日(金)～

市民活動センターたちかわ窓口、伊勢丹6階あいあ

いステーションにご来所いただくか、140円切手を同封のうえ、住所・氏名を明記して市民活動センターたちかわに資料請求してください。

2. 希望する活動を選んで「参加申込書」を書く

活動先一覧を参考に、参加申込書に必要事項をご記入ください。高校生以下の方は同意書に保護者のサインが必要になります。

3. 窓口にて申込み 6月19日(月)～7月6日(木)

必ずご本人が「参加申込書」を市民活動センターたちかわの窓口にご持参ください。ご希望をもとに受け入れ先の調整を行います。

4. オリエンテーションと事前説明会

参加が決まったら市民活動センターたちかわのオリエンテーションと各施設の事前説明会（施設ごとに形態は異なります）に参加して下さい。オリエンテーションは7月7日(金)か8日(土)のどちらかに参加いただきます。

* ご不明な点があれば、お気軽に市民活動センターたちかわにお声かけください。

平成18年度前期市民活動センターたちかわ助成金 審査が終了

今年度前期の本センター助成事業の申請には、合計22団体から応募がありました。今まで4月下旬に行なう団体の活動に審査が間に合わず、助成金審査の時期を早めて欲しいとのご要望を頂いていました。今回は受付、審査共に時期を早め、ゴールデンウィークの活動に活かせたところが3団体ほどありました。

審査会では、審査委員自身が「助成した団体に代わって、その活動の意義や金額の妥当性を説明で

きるか」という問いを持ちながら論議を続けました。その中で生じる疑問や申請団体への要望を率直に団体さんとやり取りをしています。今後は市民の方からのご意見などもいただきたいと思えます。

また昨年の助成団体の活動については、希望する学校の総合的な学習の時間等でも発表の機会を設け、小中学生に説明をすることなども計画しています。

助成金審査 決定団体と助成金額、助成内容一覧

(5月15日現在 審査中の団体あり)

富士見町に蛍を呼び戻す会	¥ 100,000	機材・備品購入	地域デイサービス テイクオフ2	¥ 83,400	講師謝礼
パドマ	¥ 93,500	講師謝礼	ひまわりの会	¥ 29,250	講師謝礼
ミニトマの木	¥ 100,000	講師謝礼	立川手話友の会	¥ 60,000	講師・通訳謝礼
八舞て会	¥ 100,000	機材・備品購入	チャイルドラインたちかわ	¥ 100,000	講師謝礼
トゥルーハート協会	¥ 50,000	備品購入費	高齢者の食と職を考える チャンプルーの会	¥ 100,000	講師謝礼
石田倉庫の住人	¥ 100,000	会場設営	(特)市民活動サポートセンターアンティ多摩	¥ 100,000	講師謝礼
すみれ寮ぼれぽれコンサート	¥ 100,000	出演者謝礼	(特)こどもと文化協議会・プラッツ	¥ 75,000	講師謝礼
学ボラの会	¥ 50,000	講師謝礼	立川市テニス向上委員会	¥ 25,000	会場費
ホリデースクールわかばボランティアコーディネーター若葉小部会	¥ 50,000	講師謝礼	集住グリーンネットワーク	¥ 90,400	備品・材料費
若葉くらぶ	¥ 87,500	講師謝礼	立川市聴覚障害者協会	¥ 100,000	講師・通訳謝礼
日本聞き書きボランティア協議会多摩	¥ 50,000	講師謝礼			

ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

◆一部地域に新聞折込をさせていただいています◆

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに…
是非ご利用ください！



■貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

※ 活動センター前では無線でインターネットがご使用になれます。

■お申し込み方法

事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

(登録グループは優先予約あり)

交通アクセス:

JR立川駅北口より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。

立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分。

平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

